

# 2017年度MC授業時間割

春学期

	8:45	10:15	10:30	12:00	12:45	13:30~	16:00
月	(A類)先端物理学基礎Ⅰ※ <sup>3</sup> 戸部和弘・清水裕彦 (C5)		宇宙物理学A※ <sup>3</sup> 竹内 努 (A4南(A401))				
火			物性物理学特論1 ※1 小林晃人 (A422)			(C類)宇宙天体セミナー1※ <sup>3</sup> 竹内 努 (A4南(A401))	
			場の理論1 ※1 早川雅司 (B4)				
水	(A類)先端物理学基礎Ⅱ※ <sup>3</sup> 杉山 直 (C5)		原子核・ハドロン 原田正康 (A4南(A401))			(C類)素核セミナー1※ <sup>3</sup> 早川雅司 (A419)	
			物性生物物理学特別講義 ※1 小林義明 (B4)			生物物理学※ <sup>3</sup> (G30 アドバンス生物物理学) 野口 巧 (A414)	
木	素粒子宇宙物理研究のための 実験観測技術入門 ※1 飯嶋 徹 (C5)		(A類)先端物理学基礎Ⅲ (宇宙地球物理系) 水野 亮 (研究所共同館301)			(C類)素核セミナー2※ <sup>3</sup> 居波賢二 (A419)	
金	(A類)統計力学・非線形現象論※ <sup>3</sup> (G30アドバンス物性物理) 宮崎州正 (C5)		プラズマ物理 坂上仁志 (A4南(A401))			(C類)プラズマセミナー1 永岡賢一 (A414)	
	(A類)宇宙研究開発概論 田島宏康 (工学部2号館241講義室)					(C類)分子集合体の物性セミナー 倭 剛久 (A417)	
						高エネルギー物理学※ <sup>3</sup> 飯嶋 徹 (A407)	

秋学期

	8:45	10:15	10:30	12:00	12:45	13:30~	16:00
月			場の理論2 早川雅司 (B4)				
			コア物性物理学(G30留学生のみ) 寺崎一郎 (A422)				
火			素粒子※ <sup>3</sup> 棚橋誠治 (B4)			(C類)宇宙天体セミナー2※ <sup>3</sup> 市来浄與 (B4)	
水						(C類)生体分子の物性と機能セミナー 野口 巧 (A417)	
木			物性物理学特論2 ※1 ※3 谷口博基 (B4)			(C類)素核セミナー3※ <sup>3</sup> 中村光廣 (A420)	
金			宇宙物理学B※ <sup>3</sup> 犬塚修一郎 (B4)			(C類)素核セミナー4※ <sup>3</sup> 前川展祐 (A419)	
						(C類)プラズマセミナー2 前山伸也 (B504 ES652?)	

●特別講義(集中講義 B類1単位)

・物性生物物理学総合講義 内橋貴之

●非常勤講師による特別講義(集中講義 B類1単位)

・物理学基礎論特別講義3	植村 誠	(広島大、宇宙科学センター、准教授)
・星間物質学特別講義3	千葉 柁司	(東北大、理、教授)
・宇宙構造論特別講義3	高橋 慶太郎	(熊本大、理、准教授)
・ハドロン物理学特別講義3	早田 次郎	(神戸大、理、教授)
・原子物理学特別講義3	久野 良孝	(大阪大、理、教授)
・素粒子物理学特別講義3	今村 洋介	(東工大、理、准教授)
・物性基礎論特別講義3	斎藤 圭司	(慶応大、理工、准教授)
・相関物性学特別講義3	佐藤 昌利	(京都大、基研、教授)
・電子物性学特別講義3	柳瀬 陽一	(京都大、理、准教授)
・生体物理学特別講義3	後藤 祐児	(大阪大、蛋白質研、教授)

○単位数について

A類: 広領域、境界領域科目、B類: 専門分野の講義科目(特別講義を含む)、C類: 講究科目

単位はA類1科目: 2単位、B類1科目: 3単位(一部異なる※1参照)、C類セミナー1科目: 2.5単位

※1 B類の「素粒子宇宙物理研究のための実験観測技術入門」、「場の理論1」、「物性生物物理学特別講義」、「物性物理学特論1、2、3」はすべて2単位、その他の特別講義は1単位

○修了要件: 修了までにA類: 2単位以上、B類: 8単位以上、C類: 20単位以上が必要(※2参照)。

※2 C類の修了要件(20単位)について(C類講義: セミナー、研究室における研究、実験、学習、研究活動、修士論文の作成など)

MC1年生前期・・・セミナー 2.5単位+講究(研究室の成績)2.5単位

MC1年生後期・・・セミナー 2.5単位+講究(研究室の成績)2.5単位

MC2年生前期・・・講究(研究室の成績)5単位

MC2年生後期・・・講究(研究室の成績)5単位(修士論文の成績)

(ただし、物性物理学分野の学生はMC1年生前期・MC1年生後期・・・講究(研究室の成績)5単位)

○その他

- ・※3 G30留学生との共通科目のため、英語で授業を行うことがある。
- ・物理系のA類科目を2単位以上取得した者は、4単位を上限とし、B類科目の単位として認定する。
- ・指導教員の許可を得て、他の専攻のB類の科目又は他の研究科から4単位までB類科目として修得することができる。  
「他専攻・他研究科聴講単位認定願」を提出すること。